

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 講義要目

記 号	B2019SW67
課 程	昼間課程
所 属 科	美容科
教 科 名	サロンワーク
担 当 者	相川浩一、原田 怜、山田 太子、佐々木 祐輔
区 分	選択
授 業 形 式	実験・実習・実技
開 講 年 次	1年次（後期）
授業時間(単位)	30 時間

教科書（発行所）	ビジネスマナー（公益社団法人日本理容美容教育センター） 美容実習（公益社団法人日本理容美容教育センター）
----------	---

授業の概要	美容実習等で学んだ技能を活かし、ロールプレイング等を交えより実践的な技能修得を目指す。技術ばかりでなく、技術と接客を並行に行えるように職業実践的な授業を反復トレーニングする。
期末考査	習熟状況審査のため、期末考査試験を実施するものとする。
	時間 50 分
	内容 教科書の内容を中心に、教材プリントなどより出題する。
	合否 100 点満点中 60 点をもって合格とする。
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点

実務経験のある教員による授業	相川 浩一	○	原田 怜	○	山田 太子	○
	佐々木 祐輔	○				
実 務 経 験	理容所や美容所における理容師、美容師経験					
実 務 経 験 の 活 かし 方	上記経験をもとにサロン現場における技術や接客指導を行う					

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	サロンワーク	担 当	相川浩一、原田 怜、山田 太子、佐々木 祐輔
-----	--------	-----	------------------------

(1年次・後期)

回	講 義 内 容	備 考
1	発声練習 接客 8 大用語	
2	電話対応の基礎 1. 電話の受け方 2. 電話のかけ方 3. 実践トレーニング	P 81～P 101
3	電話対応の基礎 1. 電話の受け方 2. 電話のかけ方 3. 実践トレーニング	P 81～P 101
4	電話対応の基礎 1. 電話の受け方 2. 電話のかけ方 3. 実践トレーニング	P 81～P 101
5	サロンでの接客シミュレーション	
6	サロンでの接客シミュレーション	
8	一般常識、各種マナー 1. 名刺交換、紹介、訪問、座席の順番 2. 冠婚葬祭	P 103～P 117
8	一般常識、各種マナー 1. 名刺交換、紹介、訪問、座席の順番 2. 冠婚葬祭	P 103～P 117
9	一般常識、各種マナー 1. 名刺交換、紹介、訪問、座席の順番 2. 冠婚葬祭	P 103～P 117
10	接客業の心構えとシミュレーション	
11	シャンプー・ブロー実技における接遇①	
12	シャンプー・ブロー実技における接遇②	
13	モデルウィッグを用いたカットイングにおける接遇①	
14	モデルウィッグを用いたカットイングにおける接遇②	
15	モデルウィッグを用いたカットイングにおける接遇③	

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 講義要目

記 号	B2019SW66
課 程	昼間課程
所 属 科	美容科
教 科 名	サロンワーク
担 当 者	相川浩一、本橋孝則、梶原典恵、吉田真子、吉野貴子
区 分	選択
授 業 形 式	実験・実習・実技
開 講 年 次	2年次（前期）
授業時間(単位)	30時間

教科書（発行所）	ビジネスマナー（公益社団法人日本理容美容教育センター） 美容実習（公益社団法人日本理容美容教育センター）
----------	---

授業の概要	美容実習等で学んだ技能を活かし、ロールプレイング等を交えより実践的な技能修得を目指す。即戦力となれるよう、サロンの考え方や動きを学ぶ。	
末考査	習熟状況審査のため、期末考査試験を実施するものとする。	
	時間	50分
	内容	教科書の内容を中心に、教材プリントなどより出題する。
	合否	100点満点中60点をもって合格とする。
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点	

実務経験のある教員による授業	相川 浩一	○	本橋 孝則	○	梶原 典恵	○
	吉田 真子	○	吉野 貴子	○		
実 務 経 験	理・美容サロンにおける理容師・美容師経験					
実 務 経 験 の 活 か し 方	上記経験をもとに理美容サロンにおける技術や接客指導を行う					

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	サロンワーク	担 当	相川浩一、本橋孝則、梶原典恵、吉田真子、吉野貴子
-----	--------	-----	--------------------------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	発声練習 接客8大用語	
2	電話対応の基礎 1. 電話の受け方 2. 電話のかけ方 3. 実践トレーニング	P 81～P 101
3	電話対応の基礎 1. 電話の受け方 2. 電話のかけ方 3. 実践トレーニング	P 81～P 101
4	電話対応の基礎 1. 電話の受け方 2. 電話のかけ方 3. 実践トレーニング	P 81～P 101
5	サロンでの接客シミュレーション	
6	サロンでの接客シミュレーション	
7	一般常識、各種マナー 1. 名刺交換、紹介、訪問、座席の順番 2. 冠婚葬祭	P 103～P 117
8	一般常識、各種マナー 1. 名刺交換、紹介、訪問、座席の順番 2. 冠婚葬祭	P 103～P 117
9	一般常識、各種マナー 1. 名刺交換、紹介、訪問、座席の順番 2. 冠婚葬祭	P 103～P 117
10	接客業の心構えとシミュレーション	
11	接遇とシャンプー・ブロー実技	
12	接遇とシャンプー・ブロー実技	
13	カッティングの際の接遇 (モデルウイッグ)	
14	カッティングの際の接遇 (モデルウイッグ)	
15	カッティングの際の接遇 (モデルウイッグ)	

B2019SW66

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 授業計画

記 号	B2019NB67
課 程	昼間課程
所 属 科	美容科
教 科 名	日本文化
担 当 者	一般社団法人 埼玉県美容技術協会 (岡本 つね子、間山 弘子、太田 登美江、長島 光世)
区 分	選択
授 業 形 式	講義・演習・実習
開 講 年 次	1年次(前・後期)
授業時間(単位)	60時間

教科書(発行所)	日本文化②(一般社団法人 埼玉県美容技術協会テキスト)
----------	-----------------------------

授業の概要	和装着付け技術など日本独自の美容の文化を学び、日本人ならではの「おもてなし」の心を養う	
期末考査	習熟状況審査のため、期末考査試験を実施するものとする。	
	時間	50分間
	内容	指定課題の提出及び着付け実習の成果を評価する。
	合否	A~Dの修得レベル段階評価。不合格をEとする
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点	

実務経験のある教員による授業	岡本 つね子	○	間山 弘子	○	太田 登美江	○
	長島 光世	○				
実 務 経 験	美容所における美容師経験					
実 務 経 験 の 活 か し 方	上記経験をもとに日本の美容技術の伝承やおもてなしの心構えを指導					

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	日本文化	担 当	岡本 つね子、間山 弘子、太田 登美江、長島 光世
-----	------	-----	---------------------------

(1年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	講座の目標とデモンストレーション	浴衣・街着・振袖
2	美容理論 / 着付け総論	美容理論・講座形式
3	美容理論 / 着付け総論	教材配布・講座形式
4	浴衣 ② 準備・本だたみ	実習室・2
5	浴衣 ③ 補正・一文字帯	実習室・2
6	浴衣 ③ 相モデル・男浴衣・かわり帯	実習室・2
7	浴衣 ④ アレンジ・帯結び	実習室・2
8	浴衣 ⑤ 自装・発表・採点	実習室・2
9	浴衣 ⑥ 作品発表	実習室・2
10	浴衣 ⑥ 作品発表	実習室・2
11	演習 / 日本髪 <small>の歴史</small> (準備・すき毛・逆毛ピン)	講座形式
12	日本髪 / ブロッキング (髷)	講座形式
13	日本髪 / 鬢・前髪	講座形式
14	日本髪 / 髷・鹿の子・ちんころ	講座形式
15	日本髪 / 作品づくり	講座形式

B2019NB67

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	日本文化	担 当	岡本 つね子、間山 弘子、太田 登美江、長島 光世
-----	------	-----	---------------------------

(1年次・後期)

回	講 義 内 容	備 考
16	講 演 / 行事と和装	講座形式
17	演 習 / お宮参り・七五三	講座形式
18	演 習 / 七五三	実習室・2
19	和装小物 / 種類と目的/演習	講座形式
20	講 演 / 街着・おしゃれ着デモンストレーション	
21	演 習 / 準備 / 襟つけ・補正	講座形式
22	街 着 ①	実習室・2
23	和装・日本髪 講演	
24	和装・日本髪 講演	
25	和装・日本髪 講演	
26	街 着 ②	実習室・2
27	街 着 ③	実習室・2
28	街 着 ④	講座形式
29	街 着 ⑤ 発表	実習室・2
30	街 着 ⑥ 発表	実習室・2

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 授業計画

記 号	B2019NB66
課 程	昼間課程
所 属 科	美容科
教 科 名	日本文化
担 当 者	一般社団法人 埼玉県美容技術協会 (岡本 つね子、間山 弘子、浜野 洋子、山田 美智子)
区 分	選択
授 業 形 式	講義・演習
開 講 年 次	2年次(前・後期)
授業時間(単位)	60時間

資料書(発行所)	日本文化②(一般社団法人 埼玉県美容技術協会テキスト)
----------	-----------------------------

授業の概要	和装着付け技術など日本独自の美容の文化を学び、日本人ならではの「おもてなし」の心を養う	
期末考査	習熟状況審査のため、期末考査試験を実施するものとする。	
	時間	50分
	内容	指定課題の提出及び着付け実習の成果を評価する。
	合否	A~Dの修得レベル段階評価。不合格をEとする
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点	

実務経験のある教員による授業	岡本 つね子	○	間山 弘子	○	浜野 洋子	○
	山田 美智子	○				
実 務 経 験	美容所における美容師経験					
実 務 経 験 の 活 か し 方	上記経験をもとに日本の美容技術の伝承やおもてなしの心構えを指導					

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	日本文化	担 当	岡本 つね子、間山 弘子、浜野 洋子、山田 美智子
-----	------	-----	---------------------------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	講座の目標とデモンストレーション	振袖・留袖・婚礼衣装
2	美容理論 / 着付け総論	1年次の復習 筆記確認テスト
3	街 着 ①	復習と確認 講座形式
4	街 着 ②	実技試験 実習室・2
5	街 着 ③	実技試験 実習室・2
6	振 袖 ① 教養講座/素材/柄/色彩	講座形式
7	振 袖 ② 準備 / 襟つけ・補正	講座形式
8	振 袖 ③	実習室・2
9	振 袖 ④	実習室・2
10	振 袖 ⑤	実習室・2
11	振 袖 ⑤	実習室・2 帯結び
12	振 袖 ⑥	実習室・2 帯結び
13	演習 / 振袖作品の計画	
14	発表 / 1グループ3名×6パターン	実習室・2
15	発表 / 1グループ3名×6パターン	実習室・2

B2019NB66

2019年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	日本文化	担 当	岡本 つね子、間山 弘子、浜野 洋子、山田 美智子
-----	------	-----	---------------------------

(2年次・後期)

回	講 義 内 容	備 考
16	講演 / 日本髪	振袖・留袖・婚礼衣装
17	演習 / 準備 / 襟つけ・補正	講座形式
18	留 袖 ①	実習室・2
19	留 袖 ②	実習室・2
20	留 袖 ③	実習室・2
21	留 袖 ④	実習室・2
22	演 習 / 日本髪	1年次復習 講座形式
23	演 習 / 日本髪	講座形式
24	袴	実習室・2
25	袴	実習室・2
26	和装・日本髪・講演	川口リリア
27	和装・日本髪・講演	川口リリア
28	和装・日本髪・講演	川口リリア
29	発表 / 1グループ3名×6パターン	実習室・2
30	発表 / 1グループ3名×6パターン	実習室・2